

2024年度第1回例会

今年度最初の例会は、若手の会員の方々に「つながりの輪」立ち上げを企画していただき、ハイブリッド形式で開催しました。以下、立ち上げコアメンバーの1人一原さんからの当日の活動報告です。

日時： 2024年6月9日（日） 10～12時

会場： ウィングス京都 地下11会議室（ハイブリッド形式）

参加者： つながりの輪立ち上げコアメンバー（浅井・一原・塩尻）

若手参加者（事前登録11名）

シニア参加者（東京支部2名、福井支部1名、京都支部8名、オンライン3名）

【開催趣旨】

公私ともに様々な悩み・イベントに直面する女性研究者が、世代や分野を超えてつながり、悩みを相談したり、公私ともに新たなつながりの機会を得られるような、負担のないゆるやかなネットワークを形成するために、立ち上げの会を開催する。

【当日の流れ】

開会

- ・ 開催趣旨（既述）の説明（一原）
- ・ 京都支部長よりひとこと（久保支部長）

「長年の思いであった若手研究者のネットワークをつくりたいという夢を実現できることはこの上ない喜びです。遠路はるばる参加して下さった岩村様、宮下様、東野様をはじめオンラインで繋がった若手研究者の皆様そして他支部のシニアの皆様と今日は思い切り語り合って「つながりの輪」を魅力あふれる輪にさせていただきたいと思います」

参加者自己紹介

会場参加者→オンライン参加者の順に、お名前・所属・研究テーマ等を紹介いただいた上で、くじをひいてもらい（オンライン参加者については塩尻が代理でくじびき）、以下のいずれかについて回答してもらった。

- 1 転機となった出来事
- 2 今の道を選んだ理由
- 3 最近、よく考えていること
- 4 おっと思っているアイデア
- 5 今、ハマっていること
- 6 失敗したこと



…参加者がお互いを知り合う機会となり、談笑が続いた。シニアの方の現役時代のエピソードなども若手には参考になったと思われる。

招待講演

萩原幹花さん（九州大学理学研究員特別研究員（PD））の海外派遣事業支援による海外での研究生生活の報告

質疑



閉会（挨拶：浅井）

「本日は週末のお忙しい中ご参加くださりありがとうございました。この会は、助成の研究者が世代を超えてつながりを作ろうという思いからまずとにかく立ち上げた、という出来立ての会で、まだ多くの事は決まっていません。参加して下さる皆さんと一緒に創り上げていきたいと思えます。普段交流の機会が必ずしも多くない異分野の仲間とのつながりを通じて、皆さんが日々の生活や研究の場に何か得るものがあると幸いです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。」

【立ち上げ会の（部分的）成果】

○当日の質疑において、守田科学奨励賞など応募の年齢制限を見直していただきたいとの

要望があった。

○参加者を中心としてメーリングリストを作成し、今後の活動基盤を確立した。なおメーリングリストには、当日の参加が難しいがメーリングリストへの登録を希望した事前登録者を含む。

○当日参加者の河口沙織さんの提案を受け、8/20（火）に有志でスプリングエイト見学・懇親会をコアメンバーが企画。実施に向けて準備を進めている。